



# 新年特大号 園内だより



## 年頭のご挨拶

総合施設長

吉田 剛

新年明けましておめでとうございます。  
年頭に当たり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

旧年中は、皆様方には、様々なご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は、コロナウイルス感染症の影響で、あらゆる面で生活様式を見直す必要があり、変化をもたらしました。施設としても、これまでの価値観や概念を全く新しい価値観、概念へと変え皆様のご協力の元、感染防止のため様々な対策を講じて参りました。

今年は、『寅年』。干支では『壬寅（みずのえとら）』で、文字に通じて、厳しい冬の寒さに耐えて蓄えた陽の氣で、次の代の基礎を固める。イメージとしては、種から発芽した芽が土の下で膨らみ、土が盛り上がった様子です。つまり大きな変化に伴って新しいものが生まれる予感とされています。時代は常に変化していくきます。時代に取り残されないように、この機会を現状から成長していく機会と捉え、業務プロセスを変化させ『安全・安心』を追及してまいります。

皆様のお力、ご協力などを頂きながら、地域に根ざし、共生できる施設として、職員それぞれが力を合わせて信頼にお応えできるように努力してまいりますので、本年もこれまで同様のご支援を心からお願い申し上げます。

末筆ながら、皆様のご多幸とご健康を祈念し、新年の挨拶とさせていただきま

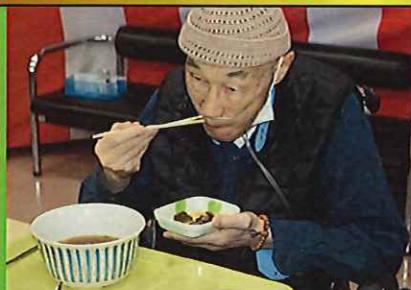


新年を迎える準備で水木に繭玉と飾りをつけました。鏡餅も準備しました。これで新年を迎える準備は万端！！  
大晦日には緑ヶ丘ハイツにて吉田施設長・岡久副施設長が年越し蕎麦用の蕎麦打ちをしました。夕食の時に皆さん美味しく頂きました。



### 今年も1年宜しくお願ひします。

朝食のお雑煮を食べた後は皆さん緑の広場に集まり、吉田施設長と一緒に神棚にお参りをしました。



2022年1月1日、  
新年最初の朝食はお雑煮!!



# 来年への抱負

新年特大号では利用者様、職員を含めた年男・年女の方の新年の抱負を掲載します。大正・昭和・平成と3つの世代に分かれています。来年の今頃には掲載している抱負が実現すること願っています。

川崎 栄子 様



『美味しい物を沢山食べたいです』

秋元 タマ 様



『病気など何事もなく過せれば良いと思つています』

吉田 シメ子 様



『病気をせず、健康な一年をすごしたいな』

中田 静香 相談員



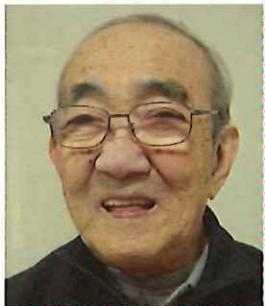
『皆さんに負けない様に頑張ります』

佐藤 ミチ 様



『今年も元気に皆さんと一緒に仲良く過ごしたいです』

伊瀬 政治 様



『一日、一日を大切に生きていきたいです!!』

飯沼 翔太 支援員



『筋トレと自炊を継続し行なっていき健健康な身体になります』

## 平成生まれ

佐藤 邦子 支援員  
平賀 由美 支援員

『体調に気を付け、これからも美味しいものを沢山食べ元気に過ごしたいです』

三上 弥生 支援員

『人生100年の時代、これからも元気で働き、楽しく遊びたいです』

写真右から三上弥生 支援員、平賀由美 支援員、佐藤邦子 支援員です。ホームを支えてくれている、ベテラン支援員です。

## 園内便り

今回初めて園内便り新年特大号を発行しました。

園内便りは誰の為、何の為に発行しているのか、と考えた時に老人ホームの情報を発信する物でもあるとは思いますが自分は入居している利用者様を始め、ご家族様が見て利用者様の様子を見てもらう為の物であることが一番だと思います。

2022年も利用者様を始め、ご家族様に緑ヶ丘老人ホームでの利用者様の様子を見て楽しんでもらえる様な園内便りを編集員をはじめ職員に協力を得ながら発行していきます。本年も宜しくお願ひいたします。